

# ドッジボール競技規則

## 1. 試合時間

当日の参加登録チーム数未定の為、調整中

※予定 低学年、高学年ごとにリーグ戦を行い勝率上位チームにて  
順位決定戦

## 2. 競技人数

1チーム8～12名（外野3名含む）

試合開始時間に選手が不在時は、人数調整を行い時間通り進める  
事とする。

※12名以下でも参加できるが外野3名を選出すること。

※必ず男女混合でのチームを編成し、試合にも混合で出場すること。

※チームは最低人数8名とする。

試合のときは相手チームと人数（最低8名）を合わせ実施する。

## 3. ルール（試合中審判への抗議はできない事とする）

①ジャンケン勝者によるコート選択かボール先取権が与えられる。

②元外野は、内野へ入ることは出来ないものとする。（ビブス着用）

③各セットの勝敗は、相手の内野選手がいなくなった時、  
試合時間終了時内野に残った選手の人数が多いチームの勝ちとする。

（アウト）

①相手チーム選手が投げたボールに、内野の選手がノーバンドで当たり  
ボールをキャッチできなかった状態をアウトと呼ぶ。

②アウトとなった選手は、外野に出なければならない、当てた外野の選手  
は内野に戻る事ができる。

③投げたボールが一人目、二人目とノーバン当たった場合は2名がアウト  
とする。

（次の場合はセーフとなる）

① 顔（頭部）に当たった時。

② ボールに当てられても、ボールが空中にある間に、本人や味方チームが  
取った場合。

③ ボールがわずかに触れて（当人がわからない）も、主審の笛が鳴らなけ

ればセーフとする。

(ファール、その他)

- ① ボールを投げる時や、キャッチする時に、ラインを踏むと相手チームのボールになる。
- ② コートの外にボールが出た時、ボール持ちチームを確認する。  
最後にさわったのが、内野選手の場合、相手内野ボールとなる。  
最後にさわったのが、外野選手の場合、自分の外野ボールとなる。  
※自チーム間にてボール回し時にキャッチできず外野を含むコート外へ出た時は、相手ボールとなる。